

広域連携ワーキンググループは、福島浜通り地域等において、人々の夢と希望となる30年後の社会を見据えた未来課題の解決及び地域の魅力創出につながるよう、F-REIと地域の市町村等が連携して、福島をはじめ東北の創造的復興に寄与するため設置するもので、F-REIが取り組む新産業創出等の研究開発、産業化、人材育成等の効果が広域的に波及するよう、福島浜通り地域等を中心とする市町村等による様々な形でのパートナーシップによる連携等について調査及び検討を行うもの。

1. 開催日時 令和5年9月27日（水） 14:00～16:00  
榎葉町コミュニティーセンター大会議室
2. 構成員 復興庁、福島県、いわき市、相馬市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、榎葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村、公益財団法人福島イノベーションコースト推進機構
3. 議事概要 広域連携ワーキンググループの運営要領  
令和5年度研究公募の状況（報告）  
F-REI関係予算の令和6年度概算要求について（報告）  
F-REIの施設整備について（報告）  
広域連携に関する取組について  
⇒ 市町村座談会、F-REIトップセミナー、自治体・関係機関とのMOUについて説明  
各市町村の広域連携の取組状況と課題について意見交換  
⇒ F-REIの個別業務の問い合わせ先やF-REIとの連携に興味を示す企業のアクセスできる窓口が不明確という意見に対し、問い合わせ・相談窓口一覧を作成し共有。  
⇒ F-REIの認知度が低い、住民のF-REIへの関心を高める必要ありとの意見に対し、広域体制の強化として、メールマガジンの発信、SNSを活用した情報発信の強化等を実施

